

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
11003	1	後期	必修	1	15
授業科目名 (英文)	治療学総論 (Therapeutics Introduction)				
担当教員名	◎針原 康／古嶋 薫／河手 良一／寺原 敦郎／渋谷 祐子				
授業の概要及び到達目標					
<p>科目の目的は医療の各専門領域の治療に共通する専門的知識を学修することにある。授業内容は疾患の治療の基本となる食事療法、薬物療法、放射線療法、手術療法、集中治療および化学療法を取り上げる。主として治療の概要、特徴、適応などについて基礎的理解を図る。食事療法や薬物療法ではそれぞれ代表的な疾患を取り上げ治療の実際や作用機序について、また手術療法では侵襲による生体反応や周手術期管理や術後合併症についても学修する。</p>					
準備学習等					
<p>前期の「体の仕組みと働きⅠ」を復習して臨むこと。 同時期に進行している「体の仕組みと働きⅡ」、「臨床薬理学」、「病態生理学」と関連の深い科目であるため、知識を統合できるように復習すること。</p>					
成績評価の方法	期末試験 100%				
テキスト	<p>「系統看護学講座 別巻1 臨床外科看護総論」： 青木 照明 編：医学書院 ISBN978-4-260-01088-7</p> <p>「腎・泌尿器疾患ビジュアルブック」：監修 落合慈之 編者 亀山周二 渋谷祐子学研メディカル秀潤社 ：ISBN_10：4-7809-1014-5ISBN_13：978-4-7809-1014-8</p>				
参考図書					
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。 ・質問等は授業終了後教室にて受付けます。 				

授 業 計 画

- | | |
|------------------------------|------|
| 第1回:手術療法について/手術による生体の変化について | (針原) |
| 第2回:手術後の治癒過程について/感染と薬物療法について | (針原) |
| 第3回:体液のバランスについて/術後の合併症について | (針原) |
| 第4回:麻酔療法について | (河手) |
| 第5回:集中治療について | (河手) |
| 第6回:放射線療法について | (寺原) |
| 第7回:化学療法について | (古嶋) |
| 第8回:食事療法について | (渋谷) |

※講義の順番が変わる場合があります。